

## 令和3年度 ライフサポートてをつなぐ 事業報告

### 【 事業概要 】

令和3年度は昨年度に続き、コロナ禍による外出自粛等の影響があり、ヘルパーの利用自体を中止する方などがありました。新規利用者の獲得は少なかったのですが、契約利用者の利用が増え、居宅介護においては少しずつですが収入増に繋がっています。

利用者支援に関しましては昨年度同様、マスク着用、訪問前のアルコールによる手指消毒の徹底等の感染対策を十分した上で、支援を実施しています。また、利用者のニーズに沿った支援に取り組み、自分でできること増やし、自信に繋がった方も増えてきたように思います。また、関係事業所とも情報を共有しながら、支援の方向性を再確認し、よりニーズに沿った支援を提供することができています。

### 1 利用者状況 （実利用者）

令和4年3月31日現在

項 目	内 容
平均年齢	36歳（9歳～72歳）
職員数	4名（うち1名 育休中）
利用者居住区別	西区16名、早良区15名、中央区5名 城南区2名 計38名

年度	契約者数 （下段は平均実利用者数）					
	契約数	身体介護	家事援助	通院等介助	移動支援	重度訪問
令和2年度	32	12	6	1	31	0
	28	11	5	1	23	0
令和3年度	38	17	8	1	30	0
	32	14	5	1	25	0

### 2 ヘルパー状況

	登録ヘルパー		協力職員	
	男性	女性	男性	女性
令和2年度	0	3	6	7
令和3年度	0	3	1	3

### 3 年間開所日数及び利用者数（一日平均利用者数）

年間開所日		3 6 1 日
居宅介護	1 日あたり	3. 7 人
移動支援	1 日あたり	1. 2 人

### 4 事業別活動状況

#### （1）居宅介護事業

身体介護は、入浴・排泄・食事等の場面で必要な支援を行ないました。できる限り自分の力でできるよう、写真を提示したり実際に動作をしたりするなど工夫して支援に取り組みました。特に児童の支援では関係作りを中心に実施し、飽きないような声かけ、やり取りを実施してスムーズな支援ができるよう工夫しました。また、より良い支援を行なえるよう職員間で情報の共有等を行ない、関係機関との連携も図りました。

家事援助は、調理や掃除・洗濯などの環境における整備を行ないました。食事などは健康維持に努めながらも、リクエスト等にできる限り応え、充実した生活が送られるよう、配慮しました。

#### （2）重度訪問介護事業

重度訪問介護事業は居宅介護事業における身体介護・家事援助とほぼ同様の支援内容です。現在、利用はありませんでした。

#### （3）移動支援事業

移動支援事業は、外出に係る支援を行ないました。食事場所や活動内容など、事前に調べて実施しました。また、感染予防のため、歩行での移動を中心に行ない、施設等利用する場合は感染対策をしっかりと行なっている場所を優先的に選びました。常時、安全確保を行ない、充実した外出になるよう実施しました。

### 5 苦情受付状況

苦情等はありませんでした。サービス利用の日時確認等、利用者、保護者との打ち合わせを密に行い、行き違いがないよう努めました。利用者、保護者、相談支援事業所等との担当者会議でのご意見やご要望は、支援計画に盛り込み、ニーズに沿った支援につなげました。